

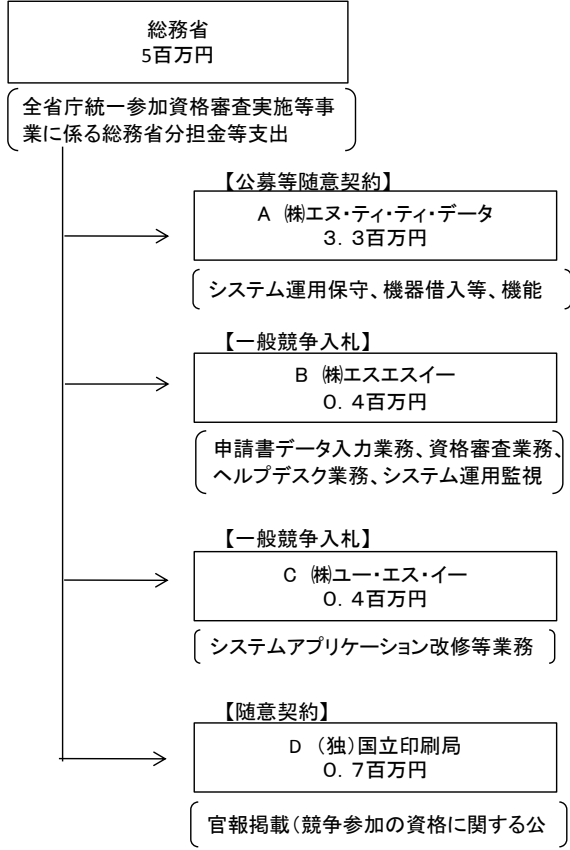
平成23年行政事業レビューシート

(総務省)

事業名	全省庁統一参加資格審査実施等事業		担当部局庁	大臣官房 (情報流通行政局)		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	平成13年度		担当課室	会計課 (情報流通振興課)		福田 進吉 黒瀬 泰平		
会計区分	一般会計		施策名	IV 電子政府・電子自治体の推進				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	予算決算及び会計令 第72条 国の物品等又は特定役務の調達手続の特例を定める政令 第4条		関係する計画、通知等	バーチャル・エージェンシー(省庁連携タスクフォース)の検討結果を踏まえた今後の取組について(平成11年12月高度情報通信社会推進本部決定) 資格審査事務の統一的実施に係る具体的な運用についての申合せ(平成11年12月3日)				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	政府調達(公共事業を除く)手続の電子化に係る取組みの一環として、政府内における調達情報の一元提供や入札参加資格審査の統一を図り、入札参加企業の利便性の向上及び負担軽減並びに行政事務の効率化を目的として、物品・役務等の入札参加資格について全省庁統一参加資格審査を実施する。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	本事業は、全省庁統一資格(物品・役務等)に係る(ア)競争契約参加者の資格に関する官報公示事務、(イ)資格審査システムによる審査等事務、(ウ)申請書写の受領、申請書データ変換・入力、資格決定通知出力・発送等に係る事務、(エ)申請者及び事務担当者からの問合せ対応業務等全省庁統一参加資格審査の実施に必要な業務を実施しているほか、調達情報の一元的提供、システムの運用監視業務等を実施している。							
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託等 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	当初予算	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求	
		補正予算	4	4	5	3	0	
		繰越し等	0	0	0	0		
		計	0	0	0	0		
	執行額	4	4	5				
	執行率(%)	100	100	100				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	20年度	21年度	22年度	目標値 (年度)
	・全省庁統一参加資格審査の円滑な業務運営	成果実績	システム稼働率		99.5%以上	99.5%以上	99.5%以上	99.5%以上
		達成度	%		100	100	100	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	・企業等の利便性の向上 競争参加統一資格の申請数	活動実績	(当初見込み)	件数	2.2万件	6.7万件	2.9万件	— ()
		算出根拠		調達情報の一元的提供及び競争入札参加資格の審査(全省庁統一資格)を実施しており、単位当たりコストの算出が困難。				
単位当たりコスト	—							
平成23・24年度予算内訳	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由				
	情報処理業務庁費	3.3百万円	0	・平成24年度予算要求からは、総務省(情報流通行政局情報流通振興課)から一括要求を実施予定であることから、分担金担当省庁のひとつである官房会計課からの要求は行わない予定。				
計	3.3百万円							

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	○	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ・用途・費目	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	—	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・用途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績・成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	—	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	<p>本事業の実施に必要な請負業務等の業者選定に当たっては、毎年度、競争入札または公募等により落札者等を決定しており、適切に執行されていると判断される。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
	<p>23年度で終了</p>		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
<p>・平成24年度予算要求からは、総務省(情報流通行政局情報流通振興課)から一括要求を実施予定であることから、分担金担当省庁のひとつである官房会計課からの要求は行わない予定。</p>			
補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
<p>○ 全省庁統一参加資格審査実施等事業については、「資格審査事務の統一的実施に係る具体的運用についての申合せ」(平成11年12月3日)に基づき、総務省情報流通行政局情報流通振興課(取りまとめ省庁)が執行。本シートは、総務省が分担する予算について記載。</p>			

資金の流れ
(資金の受け
取り先が何を
行っているか
について補足
する) (単
位: 百万円)



A.			E.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
電算機借料	調達総合情報システム用機器の借入等	1.6			
計		1.6	計		0
B.			F.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	株式会社エヌ・ティ・ティ データ	調達総合情報システム用機器の借入等(機器更改)	1.6	公募	
2	株式会社エヌ・ティ・ティ データ	調達総合情報システムの統一資格審査に係る機能追加の請負	0.9	公募	
3	株式会社エヌ・ティ・ティ データ	調達総合情報システム用機器の保守	0.8	随意契約	

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	株式会社エスエスイー	調達総合情報システムの運用業務の請負	0.4	3	95.0%
2					

C.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	株式会社ユーエスイー	調達総合情報システムのアプリケーション改修等業務	0.4	2	99.4%
2					

D.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	独立行政法人国立印刷 局	官報掲載(競争参加の資格に関する公示)	0.7	随意契約	—
2					

E.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					

F.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					